

7 明日を担う青少年を育む家庭・地域の教育力の向上 【社会教育課】

大項目	1) 家庭の教育力の向上			
中項目	小項目／点検・評価			
(1) 家庭教育支援体制の充実	<p>①家庭教育学級の開催による家庭の教育力の向上</p> <p>○子育て支援講座「のびのび倶楽部」「すくすく倶楽部」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・のびのび倶楽部（1～2歳児） <ul style="list-style-type: none"> 期 間：令和元年5月8日（水）～令和2年1月29日（水） 回 数：34回 参加者：36組（定員：40組） ・すくすく倶楽部（2～3歳児） <ul style="list-style-type: none"> 期 間：令和元年5月9日（木）～令和2年1月26日（日） 回 数：25回 参加者：26組（定員：40組） 内 容：ピクニックやびわ狩り等の屋外での教室やクリスマス会、人形劇観覧等、さまざまなメニューを計画し実施した <p>○「ながさきファミリープログラム」によるファシリテーターを活用した家庭教育講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時津町PTA連合会 <ul style="list-style-type: none"> 期 日：令和元年6月25日（火） 参加者：149人（時津中学校区地区PTA） 内 容：学習テーマ「地域で守ろう 時津っ子の未来」 ・鳴鼓小学校 <ul style="list-style-type: none"> 期 日：令和元年11月14日（木） 参加者：36人（保護者） 内 容：学習テーマ「家庭学習の取り組み方～勉強方法～」 			
	指 標	基 準	実 績	目 標
	のびのび倶楽部・すくすく倶楽部参加者（延べ人数）	平成26年度 2,207人	令和元年度 1,478人	令和2年度 2,300人
	家庭教育講座受講者数（延べ人数）	616人	463人	700人
	<p>【課題・今後の取組】</p> <p>○本年はファシリテーター認定研修会により時津地区ファシリテーターが17名増加した。しかし、現状では活動できるファシリテーターは7名である。今後はファシリテーターの資質向上のため時津地区ファシリテーター研修会を継続して開催していく。令和2年度からは各町立小・中学校の協力を得ながら年3回程度ながさきファミリープログラムを活用した家庭教育講座を行っていく。また、本年も就学予定の保護者に対する家庭教育学級を開催できなかったため、実現に努めたい。</p>			

中項目	小項目／点検・評価
	<p>○PTAが主催する研修会等でながさきファミリープログラムを活用した家庭教育講座を行っていく。</p>
	<p>②家庭教育に関する情報提供および相談体制の充実</p> <p>○「五つのしおり」運動の普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「町民体育祭」、「生涯学習を考えるつどい」の合間の時間を利用して「五つのしおり」の啓発運動を行った。 ・社会教育委員による方策委員会を計5回、分析委員会を2回開催し、「五つのしおり」運動に係るアンケート調査を実施する等、運動促進を図った。 ・「五つのしおり」を題材とした標語を時津町役場、時津公民館別館、コスモス会館及び北部コミュニティセンターに掲げ啓発を行った。 <p>【課題・今後の取組】</p> <p>○社会教育委員会の中で小委員会活動を継続し、「五つのしおり」運動を含め、「子ほめ事業」啓発にも取り組んで行く。</p> <p>○引き続き町広報紙等への掲載やチラシ配布などによる普及・啓発を推進するとともに、アンケート調査結果に基づく課題に取り組んで行く。</p>
	<p>③家庭教育力向上のためのPTAとの連携強化及び支援</p> <p>○小中学校PTAが家庭の教育力向上のために実施する各種事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育成事業補助金：83,000円 ・研修事業補助金：352,000円 ・PTA連合会評議員会への出席 2回 ・県主催PTA関係研修会の周知、参加取りまとめ ・町PTA連合会主催研修会の講師派遣支援 <ul style="list-style-type: none"> 講師：長崎県 生涯学習課 中野 大介 氏 期 日：令和元年5月8日（水） 場 所：時津町東部コミュニティセンター 参加者：120人 ・鳴北中学校区地区PTA3校合同講演会開催への支援 <ul style="list-style-type: none"> 講師：諫早市こどもの城 専門員 野中 邦浩 氏 期 日：令和元年9月27日（金） 場 所：時津町北部コミュニティセンター 参加者：188人

中項目	小項目／点検・評価			
	指 標	基 準	実 績	目 標
	研修会等の開催	平成 26 年度	令和元年度	令和 2 年度
		1 中学校区	1 中学校区	2 中学校区
	<p>【課題・今後の取組】</p> <p>○「ケータイ・スマホは夜 9 時まで！～夜 9 時以降は親が預かる～」の共通ルールについては、全国的に中学生のスマートフォン保有率も約 70% と非常に高く時津町 P T A 連合会を軸に、単位 P T A と連携しながら家庭内でのルールを定め正しく安全に使用するよう啓発に努めている。</p> <p>各家庭の実態を把握するため、夏休み後にアンケートを実施し、その結果を踏まえ、子どもたちが犯罪に巻き込まれないようアンケートや勉強会等を検討する。</p> <p>○令和元年度は鳴北中学校区 3 校での合同事業に加え東小校区での研修会が実施された。</p> <p>時津中学校区 3 校での合同研修会の実施を目指し、テーマに沿った講師の発掘や日程調整等の助言・協議を図りたい。</p>			

大項目	2) 青少年健全育成										
中項目	小項目／点検・評価										
(1) 青少年健全育成体制の強化	<p>①青少年の健全育成町民会議及び子ども育成連絡協議会の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青少年健全育成町民会議事業への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・育成事業補助金：1,095,000円 (各地区青少年健全育成協議会への補助金を含む) ・社会教育課に事務局を設置 ・機関誌「こすもす」発行(4月・10月／年2回) ・春休み、夏休み、冬休みにおける帰宅放送の実施 ・夏、冬休み健全育成チラシ全世帯配布 ・子ども110番の家設置事業 <ul style="list-style-type: none"> ア 子ども110番の家協力戸数：420戸(令和元年度末) イ 子ども110番の家情報交換会 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>小島田地区</td> <td>令和元年10月24日(木)</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>子々川・日並区</td> <td>令和元年10月31日(木)</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>野田地区</td> <td>令和元年11月20日(水)</td> <td>16人</td> </tr> </table> ○地区青少年健全育成協議会の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成町民会議を通じ、各地区青少年健全育成協議会へ補助金を交付 50,000円×10団体 ○夜間パトロールの実施や有害図書類販売店等の巡回 <ul style="list-style-type: none"> ・とぎつ夏まつりの際の夜間パトロール 令和元年8月25日(日) ・有害図書類販売店等の立入調査 令和元年7月17日(水) 10カ所 令和元年11月18日(月) 10カ所 ○町子ども育成会連絡協議会事業への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・育成事業補助金：560,000円 ・社会教育課に事務局を設置 ・ジュニアリーダーキャンプ研修 <ul style="list-style-type: none"> 期 間：令和元年6月15日(土)～16日(日) 場 所：崎野自然公園 参加者：小学5～6年生 50人 ・ピースキャンドル作製、点灯 <ul style="list-style-type: none"> 点灯式：令和元年8月9日(金) 場 所：ウォーターフロント 参加者：約300名 		小島田地区	令和元年10月24日(木)	18人	子々川・日並区	令和元年10月31日(木)	27人	野田地区	令和元年11月20日(水)	16人
小島田地区	令和元年10月24日(木)	18人									
子々川・日並区	令和元年10月31日(木)	27人									
野田地区	令和元年11月20日(水)	16人									

中項目	小項目／点検・評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験教室 期 日：令和元年 11 月 2 日（土） 場 所：ながさき県民の森 参加者：33 人 ・子ども実績発表会 期 日：令和 2 年 3 月 1 日（日） 場 所：とぎつカナリーホール 参加者：新型コロナウイルス感染予防対策のため中止 ○少年の主張大会 期 日：令和元年 12 月 1 日（日） 場 所：とぎつカナリーホール 発表者：13 人 参加者：442 人 <p>【課題・今後の取組】</p> <p>○少年の主張大会について、大会開催日が中学 3 年生の受験前となり、学習の支障となるため令和 2 年度から中学 3 年生を除外し開催をする。学校へ事業の目的内容を再度説明し、理解を図りたい。</p> <p>子ども育成会連絡協議会主催事業について、参加者が年々減少してきているため事業内容の見直しを図る。また、年間を通じ子ども会活動が各地区で開催されていたにもかかわらず、新型コロナウイルス感染予防対策のため、その実績発表と子ども会相互の交流ができなかったことは残念であった。</p> <p>子ども会存続のため貴重な事業であるため、次年度は、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に留意しながら、発表する単位子ども会数を増やすなどの工夫ができないかを検討する。</p>
(2) 青少年健全育成活動の充実 ・促進	<p>①青少年の居場所づくり事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土曜学習事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・とぎつサタデールーム 期 間：令和元年 5 月 11 日（土）～令和 2 年 2 月 15 日（土） 回 数：10 回 参加者：60 人 ・寺子屋とぎつ塾 期 間：令和元年 5 月 18 日（土）～令和 2 年 2 月 15 日（土） 回 数：16 回

中項目	小項目／点検・評価														
	参加者：46人 ・時津小学校区放課後子ども教室 期 間：令和元年6月～令和2年2月 回 数：毎週水曜日（夏休み、冬休みを除く） 参加者：17人														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="410 510 850 577">指 標</th> <th data-bbox="850 510 1043 577">基 準</th> <th data-bbox="1043 510 1236 577">実 績</th> <th data-bbox="1236 510 1426 577">目 標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="410 577 850 683" rowspan="2">土曜教室実施数</td> <td data-bbox="850 577 1043 629">平成26年度</td> <td data-bbox="1043 577 1236 629">令和元年度</td> <td data-bbox="1236 577 1426 629">令和2年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="850 629 1043 683">1箇所</td> <td data-bbox="1043 629 1236 683">3箇所</td> <td data-bbox="1236 629 1426 683">4箇所</td> </tr> </tbody> </table>				指 標	基 準	実 績	目 標	土曜教室実施数	平成26年度	令和元年度	令和2年度	1箇所	3箇所	4箇所
指 標	基 準	実 績	目 標												
土曜教室実施数	平成26年度	令和元年度	令和2年度												
	1箇所	3箇所	4箇所												
	<p>【課題・今後の取組】</p> <p>○「寺子屋とぎつ塾」では、参加者の保護者から好意的な意見が寄せられているため、継続して実施していきたい。また、子どもたちの理解力の向上や集中力の維持を考えると参加人数については、令和元年度の人数で募集を行う。</p> <p>○「とぎつサタデールーム」は、時津町の歴史や環境問題についてなど様々な事業を実施している。運営については実行委員のみではなく、大学生及び留学生等の多世代で運営されている。このような多世代交流を行う事業はなかなかないため引き続き同事業を実施し支援を行っていく。</p> <p>○「時津小学校区放課後子ども教室」は、大学生の協力など今年度の経験を活かし、活動の充実が図れるよう積極的な支援を行う。</p> <p>②子ども会活動の活性化に向けた支援</p> <p>○子ども会加入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校新入学説明会での子ども会加入説明、チラシ配布 <ul style="list-style-type: none"> 時津北小学校：令和2年2月5日（水） 入学者数90人 時津小学校： 令和2年2月7日（金） 入学者数66人 鳴鼓小学校： 令和2年2月12日（水） 入学者数50人 時津東小学校：令和2年2月13日（木） 入学者数55人 ・子ども会加入者数（幼児～中学生）：1,338人(令和元年度末) <li style="padding-left: 150px;">（指導者・育成者）： 591人(令和元年度末) <li style="padding-left: 100px;">合 計：1,929人(令和元年度末) 														

中項目	小項目／点検・評価			
	指 標	基 準	実 績	目 標
	子ども会加入率	平成 26 年度	令和元年度	令和 2 年度
		65.9%	56.1%	70.0%
	<p>【課題・今後の取組】</p> <p>○子ども会への加入促進のため小学校新入学説明会の折に、保護者に参加及び活動の理解を得られるように十分な説明を行う。</p> <p>また、時津町子ども育成会連絡協議会主催事業について、ジュニアリーダーキャンプの在り方やピースキャンドルの手法等内容の検討を行い、魅力的な子ども会活動を実施する。</p> <p>③青少年の地域活動への参加促進</p> <p>○自治公民館等が主催する青少年健全育成事業への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子々川地区 ふれあいグラウンドゴルフ大会（2月） ・日並地区 日並地区青少年健全育成講演会（11月）、三世代交流レクリエーション大会（11月） ・久留里地区 三世代交流グラウンドゴルフ大会（11月） ・左底地区 鬼火焚き（1月） ・元村一地区 夜間パトロール（8月）、元村一夏まつり（8月） ・元村二地区 四世代交流グラウンドゴルフ大会（11月）、2分の1成人式（1月） ・野田地区 野田地区寺子屋塾（8月）、ふれあいラジオ体操（8月） 夏休み肝試し（8月） ・浦地区 三世代交流事業 椎茸栽培収穫祭（11月）、鬼火焚き（1月）、 世代間交流もちつき大会（2月） ・浜田地区 夜間パトロール（7月）、ふれあいグラウンドゴルフ大会（10月） 			

中項目	小項目／点検・評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・小島田地区 夏休み青少年昼食会（8月）、夜間パトロール（7月、8月） ・西時津地区 夜間パトロール（7月）、三世代交流ペタンク大会（11月）
	<p>④「とぎっ子の夢を育む基金」の活用による青少年健全育成活動、子ども会活動の推進（令和元年度中に教育総務課へ移管された。）</p> <p>○とぎっ子の夢を育む補助金 64件 5,118,700円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年団体体験事業 3件 109,500円 お泊り会（料理、宿泊体験）、サマーキャンプ、崎野自然公園宿泊体験 ・青少年健全育成提案事業 2件 262,200円 通学合宿（2件） ・大会等参加事業 59件 4,747,000円 <ul style="list-style-type: none"> ア スポーツ関係 40件（水泳、卓球、ラグビーほか） 国際大会1件、全国大会16件、西日本・九州大会23件 イ 文化関係 1件（珠算） 全国大会1件 ウ 研 修 0件（体験） エ 応援懸垂幕・横断幕 18件（スポーツ、文化） <p>○とぎっ子の夢を育む奨励金 7件 960,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ関係 6件（柔道、セーリング、ボウリング） ・文化関係 1件（吹奏楽部）

項目	3) 地域の教育力の向上														
中項目	小項目／点検・評価														
(1) 地域の教育支援体制	<p>①通学合宿授業の実施</p> <p>○通学合宿実施の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 元村二地区青少年健全育成協議会による「元村二地区通学合宿」の実施 期 間：令和元年9月25日（水）～27日（金） 場 所：元村二公民館、時津公民館（調理室） 参加人数：30人 とぎつつ子の夢を育む補助金：160,000円 日並地区青少年健全育成協議会による「日並地区通学合宿」の実施 期 間：令和元年6月26日（水）～28日（金） 場 所：時津北研修センター（木場崎集会所） 参加人数：20人 とぎつつ子の夢を育む補助金：101,600円 														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="411 920 850 981">指 標</th> <th data-bbox="850 920 1043 981">基 準</th> <th data-bbox="1043 920 1236 981">実 績</th> <th data-bbox="1236 920 1420 981">目 標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="411 981 850 1041" rowspan="2">通学合宿実施数</td> <td data-bbox="850 981 1043 1041">平成26年度</td> <td data-bbox="1043 981 1236 1041">令和元年度</td> <td data-bbox="1236 981 1420 1041">令和2年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="850 1041 1043 1088">2箇所</td> <td data-bbox="1043 1041 1236 1088">2箇所</td> <td data-bbox="1236 1041 1420 1088">4箇所</td> </tr> </tbody> </table>				指 標	基 準	実 績	目 標	通学合宿実施数	平成26年度	令和元年度	令和2年度	2箇所	2箇所	4箇所
	指 標	基 準	実 績	目 標											
通学合宿実施数	平成26年度	令和元年度	令和2年度												
	2箇所	2箇所	4箇所												
<p>【課題・今後の取組】</p> <p>○通学合宿事業を実施している日並、元村二地区の継続及び実施地区の拡大を図るため、広報及びホームページ等に掲載し実施状況の周知を行った。今年度2地区に対し実施に向けた検討を進めたが、協力者の確保が困難であったため、自治会及び公民館の会議等において通学合宿事業の説明を行い、地域での取り組みを積極的に働きかける。</p> <p>○「とぎつつ子の夢を育む補助金」制度の周知に努め、補助金の有効活用により事業実施を促進する。</p>															
<p>②地域による家庭教育講座の実施</p> <p>○家庭教育モデル事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> エンジョイパママ in 元村の開催 期 間：令和元年6月9日（日）～令和2年3月25日（水） 回 数：5回（内2回新型コロナウイルス感染予防対策のため中止） 参加者：14組 エンジョイパママ in 左底の開催 期 間：令和元年6月9日（日）～令和2年1月19日（日） 回 数：3回 															

中項目	小項目／点検・評価
	<p>参加者： 8組</p> <p>【課題・今後の取組】</p> <p>○現在、家庭教育モデル事業は、元村地区と左底地区で事業を展開している。元村地区については、ある程度の定着を見せてきたが、左底地区は2年目でまだまだ地区へ周知を図り参加者を募り事業の良さを知らせてもらう必要がある。次年度も事業支援を行い、更に第3の実施地域の選定を検討する。</p> <p>○「エンジョイパパママ in 元村」において、新型コロナウイルス感染予防のため、3月に予定されていた講座を2回中止とした。次年度も、引き続き新型コロナウイルスによる講座等への影響が想定されるため、日程調整に十分注意し、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に留意しながら講座を開催する。</p> <p>③子ほめ事業の実施</p> <p>○時津公民館や時津図書館など町内社会教育施設に設置してある「子ほめポスト」に投函された「子ほめカード」を各小中学校へ回送し、全校集会等において紹介している。また、各地区公民館にも「子ほめポスト」を設置し、地区青少協でも紹介を行っている。</p> <p>○10月発行の町民会議機関紙「こすもす」に「子ほめ事業」にかかる記事を掲載し周知を図った。</p> <p>【課題・今後の取組】</p> <p>○子ほめ事業の周知を図るため、子どもたちの良さを積極的にポストに入れるなど意識を高め、町民会議を中心に各地区青少年協議会の取り組みの情報交換を行いながら浸透を促していく。</p> <p>○「子ども110番の家」の協力者や登下校時の見守り隊などの関係団体との意見交換会を実施し、子どもたちの現状を把握しながら、「子ほめ事業」の啓発に努める。</p>
(2) 学校支援会議 活動の推進	<p>①学校支援会議組織の体制づくり</p> <p>○各学校支援会議の充実と活性化を図るための研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会については、町内では未実施であるがコーディネーター育成研修会として長崎県が主催する研修会に参加 <p>期 日：令和2年1月24日（金）</p> <p>場 所：長崎県庁</p>

中項目	小項目／点検・評価
	<p>参加者：3名</p> <p>【課題・今後の取組】</p> <p>○学校支援会議役員の研修については、県が主催する研修会への参加を促しているが、平日開催であるため参加者が限られている。今後は、町でも学校支援会議役員の資質向上のための研修の場を設け、各学校支援会議の充実と活性化を図る。</p>
	<p>②学校支援会議（学校単位毎の組織）の活動の活性化</p> <p>○各小中学校の学校支援会議役員による情報交換会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会・学校支援会議情報交換会 <p>期 日：令和元年6月18日（火）</p> <p>場 所：時津町役場</p> <p>参加者：28名</p> <p>【課題・今後の取組】</p> <p>○学校支援会議の各学校の取組みを把握し、そこから改善するところを導き出すために情報交換会を実施し地域、学校協働体制づくりや、各々が抱える課題の共有化を図る。</p> <p>○コーディネーターの研修の機会を年2回程度持ち、イニシアチブが取れる役員の確保に努め、学校支援会議の活性化を図る。</p>
	<p>③学校支援会議コーディネーターの育成</p> <p>○県が主催する学校支援会議コーディネーター研修会への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度地域学校協働活動実践交流会及び第2回放課後子どもプラン指導者研修会 <p>期 日：令和2年1月24日（金）</p> <p>場 所：長崎県庁</p> <p>参加者：3名</p> <p>【課題・今後の取組】</p> <p>○学校支援会議コーディネーターの育成のために研修会等への積極的な参加を促しているが、参加者が限られているため、十分な研修の機会提供とはなっていない。コーディネーターの資質の向上と自発的な活動の促進を図るために町主催の研修会等を開催する。</p>

中項目	小項目／点検・評価
	<p>④学校サポーターの拡充と活動の拡大</p> <p>○各小中学校における年1～2回の学校支援会議のほか、既存部会の他に単 位活動部会の拡大を行っている。</p> <p>【課題・今後の取組】</p> <p>○学校支援会議に設置されているサポーター組織の充実を図るため、情報 交換会等を通じて、各学校支援会議での取り組みに係る課題を洗い出し、 各々が取り組める活動を検討し、実践に移していく。</p>



(「子ども 110 番の家」 設置協力者等との情報交換会)



(町子連 ふれあい自然体験教室)



(土曜教室)



(エンジョイパパママ in 元村)



(エンジョイパパママ in 左底)